

KOBELCO 7300-2

300トン吊クローラクレーン カタログ



木信産業株式会社

〒299-1141 千葉県君津市君津1番地

TEL 0439-52-2215

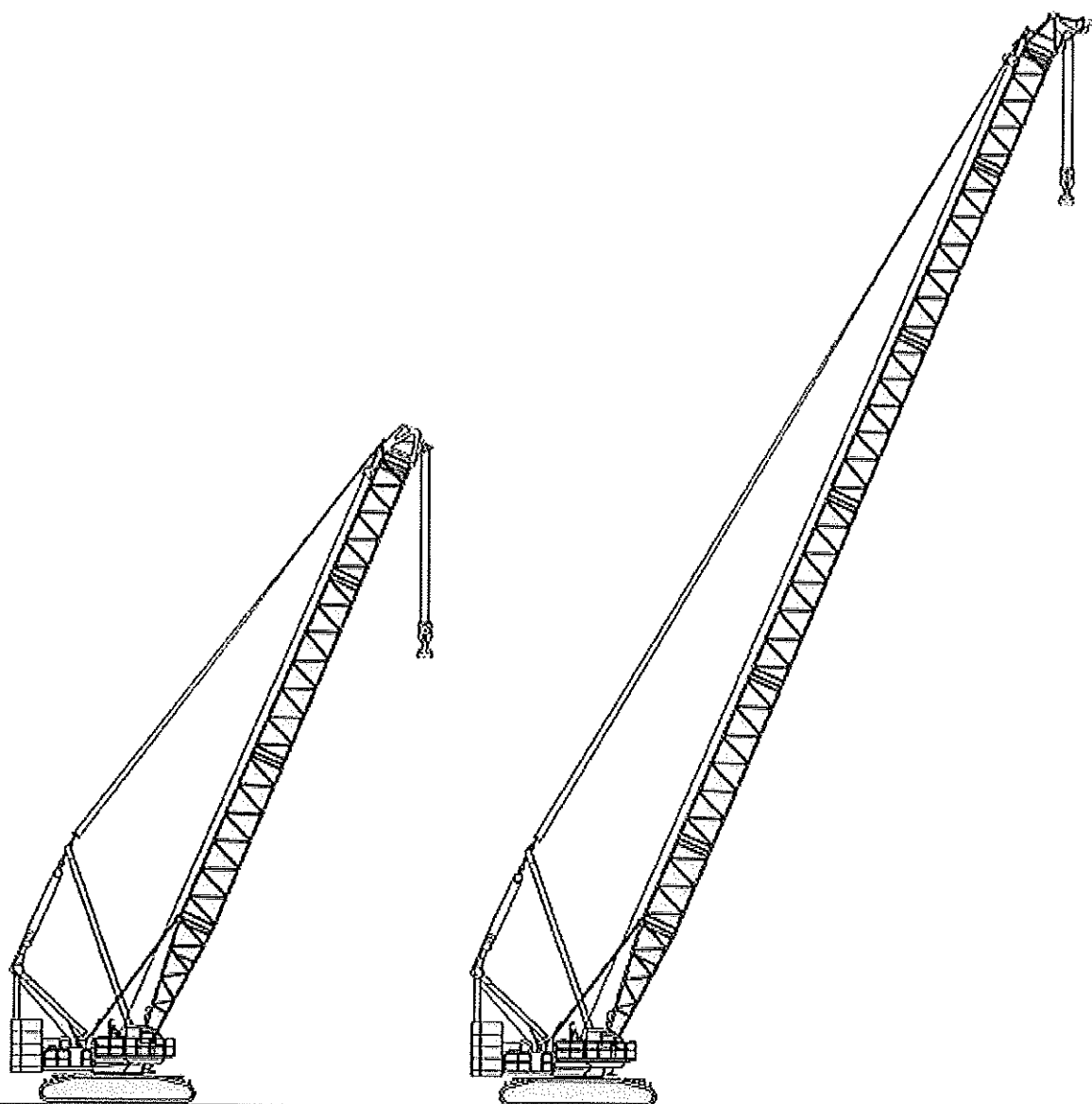
FAX 0439-52-2722

Mail mokushin.sangyou@nifty.com

バリエーション

クローラクレーン

ヘビィデューティーブーム ラフティングジブ用ブーム



MASTERTECH

マスターテックは、クレーンの進化をつねに主導してきたコベルコがその誇りにふさわしい先進のクローラクレーンすべてに与えるべく用意した「称号」であり、コベルコ・クローラクレーンの代名詞です。

ブームの共用化をさらにすすめて、アタッチメント組替えに必要なブーム本数を減少し、保管スペース、輸送コストの低減を図っています。

バリエーション	クローラクレーン	
	ヘビィデュー ティープーム	ラフフィング ジブ用ブーム
●仕様		
最大つり上げ能力	320 t × 50m	180 t × 80m
基本ブーム(+ジブ)長さ	18m	24m
最大ブーム(+ジブ)長さ	42m	72m
●ブーム		
下部ブーム・マスト	共用	共用
ヘビィ上部ブーム	専用	-
ラフフィングジブ用上部ブーム	-	共用
6m中間ブーム	共用(1)	共用(1)
12m中間ブーム	共用(2)	共用(4)
60m中間テーパーブーム	-	-
7.8m中間テーパーブーム	共用(1)	共用(1)

ラフフィングジブ用ブームは弊社標準は60mです。

※中間ブーム、中間ジブの()内の数字は、各最長長さ時の使用本数を示します。
 ※-のブームは共用ではありません *1：上部ブームとして *2：中間ブームとして

300トンの『新基本形』

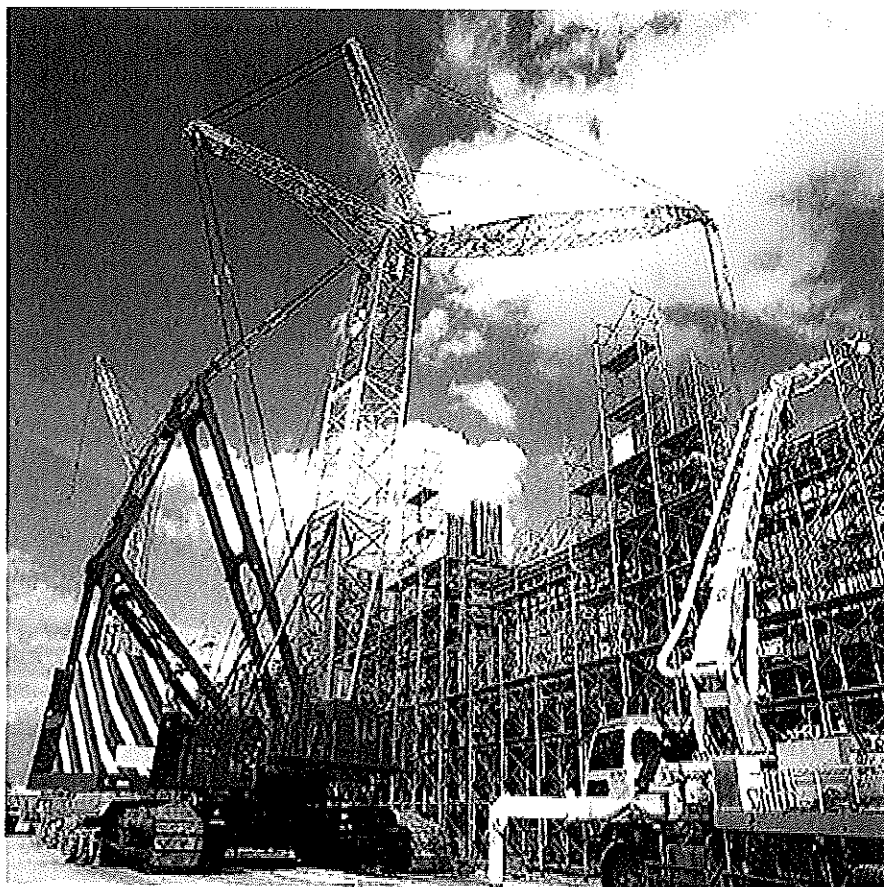
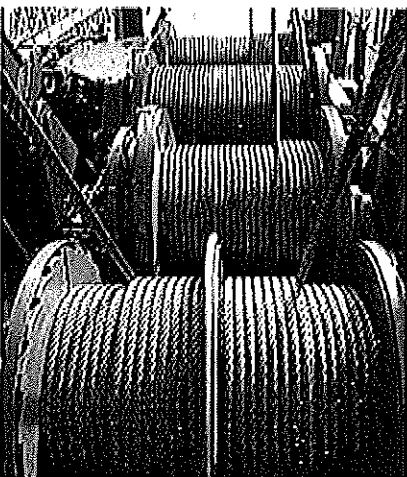
狭路地作業性を一段と向上

●新設計のジブストラットで、アタッチメント後端旋回半径はわずか7m。上方に障害物の多い現場でも、すぐれた作業性を発揮します。

●最大ブーム角度の拡大により、最小作業半径を短縮しています。より構造物に接近して設置でき、スペースに余裕のない現場での近接作業を有利にしています。

高速ウインチを搭載

100m/minの高速ウインチを搭載して、スピーディーな巻上・巻下を可能にしています。また、巻上、ブーム・ジブ起伏には、加減速をゆるやかに制御するショックレス制御システムを採用。起動・停止時の荷崩れを抑制し、インチャング性も向上します。



Transportation

輸送・保管の手間とコストの削減を徹底的に追求しました

分解輸送の合理化を果たす新構造

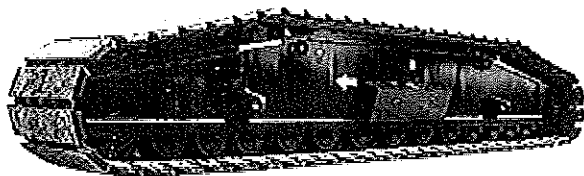
●新構造の3分割式上部本体は、輸送を考慮して、最大ユニット質量を35トンに抑えました。ユニットの小型・軽量化により、分解・組立ては、15トンクラスのラフテレーンクレーン2台で可能です。

●左右のクローラは、フレームからの分組が容易なピン結合式。ブームフット、マストフット、カウンタウェイト、旋回フレーム、クローラなど、主要部分の結合ピンは、油圧シリンダにより脱着が可能なので、スピーディーに分解・組立てができます。

分解・組立作業の効率を高める新機能

●構成ブーム本数の低減と、内側に中間ジブを収納できるネスティングブームの採用で、輸送時のトレーラ台数ははかりでなく、保管スペースも削減できます。

●新電気・油圧制御システム方式の採用で、運転室と本体間の油圧配管を大幅に減少。組立て時の、油圧カップラ接続の作業が省けます。



Safety

新機能の搭載で信頼性をさらに確かなものにしました

よりキメ細かな情報を提供

●液晶カラーマルチディスプレイには、作業の状況から機械の取扱説明まで、多様な情報がリアルタイムで表示されます。

●過負荷防止装置の新型ディスプレイは、定格総荷重と実荷重の同時表示機能付きです。



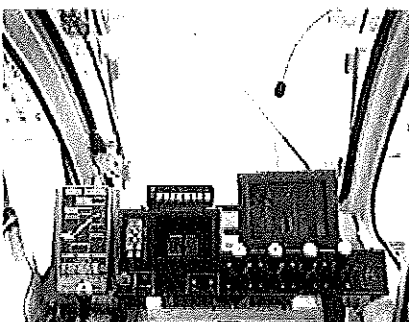
信頼性を高めるための配慮

●過巻・過負荷時には、作動速度に応じたタイミングで減速・緩停止して荷揚げを軽減する、緩停止機能を装備しています。

●主要油圧回路には、油圧機器保護システムを採用して、万一の配管接続を忘れたにも、自動停止や警報で油圧機器の損傷を防いでいます。

●人と機械を守る各種装置

- 乗降遮断式レバーロック
- 旋回・走行ボイスアラーム
- 後方監視・左側方監視・ドラム監視カメラカメラ(オプション)
- 3D荷監視カラーカメラ・モニター(オプション)
- 過負荷外部表示灯(オプション)



Control

定評のある使いやすさ、シンプルさをそのまま再現しました

300トンを軽快に操作

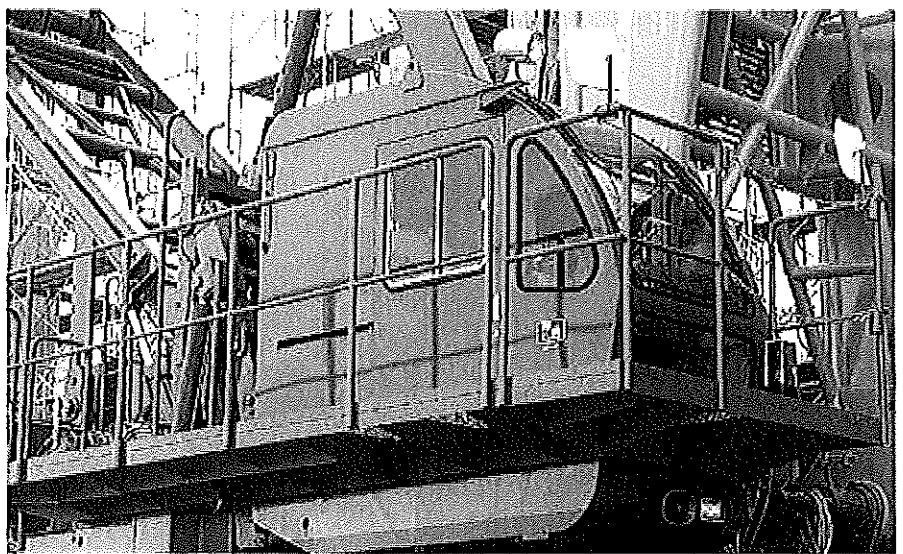
●クレーン操作は、電気信号で油圧を制御する新電気・油圧制御システム方式。軽い操作力で確実に機械を動かせ、長時間の重作業も軽快に運転を続けられます。ウインチは、ジョイスティックレバーのクリップを回すだけで、微速から最高速まで容易に制御できます。

●有風時の旋回起動を容易にする旋回ボジブレーキを、標準装備しています。



快適性能もさらにビッグに

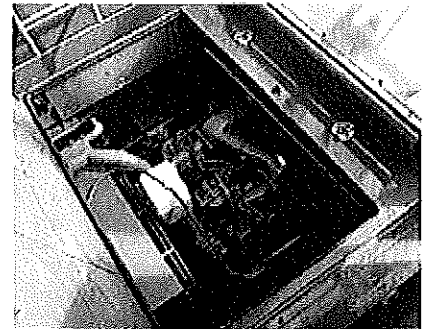
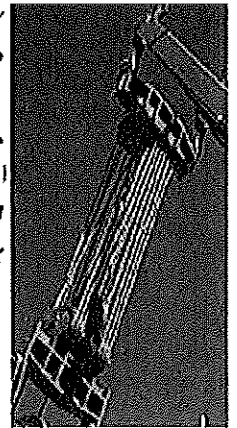
- リフト&チルトキャブのオプション装備品
- 代替フロン対応大容量エアコン
- ホット&クールボックス
- 液晶デジタル時計付きAM・FMラジオ
- ウインドウォッシャー付き間欠ワイパ
- 市街地での作業を考慮して、耳にやさしい低騒音を達成。エンジンは排ガス対策型のクリーンエンジンを搭載しています。



メンテナンスの省力化を実現

●機械のコンディションチェックは、液晶マルチディスプレイに表示。旋回ベアリング集中給脂システム、アタッチ主要ピンの無給脂ブッシュなどの採用に加えて、油圧配管のチェック個所が大幅に低減し、メンテナンス面でもシンプルに扱いきやすくなっています。

●すべてのドラム、シープは、D/d20以上としてワイヤロープの寿命延長を図っています。



クローラクレーン定格総荷重表

〔ご使用に当たって〕

- 作業半径とは旋回中心よりつり上げ荷重の重心までの水平距離を意味します。
- 定格総荷重は水平堅土上における標高荷重の75%以内で、フックブロック、玉掛ワイヤロープなどつり具の質量を含んだ値です。
- 定格総荷重をつる場合にも風の影響、旋回の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある場合には、オペレーターは荷重の軽減、作業速度の減速など、状況に応じた措置をとる責任があります。
- 表中の空席の欄では作業を行うことはできません。
- 主ブームで実際につり上げることのできる荷重は、巻上ロープ掛数に対する最大巻上荷重およびブームの種類による最大定格総荷重を超えない値とします。また、主ブームで実際につり上げることのできる荷重は、定格総荷重からフックブロック、玉掛ワイヤロープなどつり具の質量を差し引いた値で、フックブロックの定格荷重を超えない値とします。
- 中間ブームの構成と支持ロープの取付け要領は、取扱説明書の指示を厳守してください。
- フックブロックの容量と質量(t)

フックの容量	30t	150t	875t	25t	125t
質量	52	26	22	12	055

●巻上ロープの掛数に対する最大巻上荷重(t)

巻上ロープ掛数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
最大巻上荷重	125	250	375	500	625	750	875	1000	1100	1200
巻上ロープ掛数	11	12	13	14	16	18	20	22	24	26
最大巻上荷重	1350	1500	1650	1800	2000	2200	2400	2600	2800	3000

- 補助シーブは、16m~42mヘビィデューティーブーム、24m~32mラフフィングジブ用ブーム、3m~9mライトデューティーブームに基礎できます。
- 補助シーブの定格総荷重は、主ブーム定格総荷重から補助シーブの質量(ヘビィデューティーブーム用40kg、ラフフィングジブ用ブーム用10kg、ライトデューティーブーム用500kg)とフック質量(550kg)を差し引いた値になりますが、最大25tを超えてはいけません。

- 補助シーブで実際につり上げることのできる荷重は、補助シーブの定格総荷重から125tボールフック、玉掛ワイヤロープなどつり具の質量を差し引いた値となります。
- 補助シーブ使用時の最大作業半径は、その時の主ブームの最大作業半径を超えてはいけません。また、最小作業半径は、ブーム最小作業半径時のブーム角度での補助シーブの作業半径となります。
- 補助シーブを取り付けた場合の主ブームの定格総荷重は、補助シーブなしの主ブーム定格総荷重から補助シーブの質量を差し引いた値となります。また、125tボールフックをつり下げた状態で主ブーム作業を行う場合には、さらにボールフック質量53.1kgを差し引いてください。
- 補助シーブを取り付けた場合の主ブームで実際につり上げることのできる荷重は、補助シーブ付き主ブームの定格総荷重から主フック質量、玉掛ワイヤロープなどつり具の質量を差し引いた値となります。
- 主フック、補助シーブ用フックを同時に使用してはいけません。
- 各ブームの長さに対して使用できるフックブロックの種類と巻上ロープ掛数に関しては、取扱説明書の「コード番号設定要領」を参照してください。

- クレーン作業時は、つねにマストガントリを使用するため、必ずガントリを起立位置に立て、バックストップを使用してください。
- ブーム起立ロープは20本掛けとします。
- ブーム自立は原則としてクローラクレーン側で、次の条件で行ってください。

ブーム	ヘビィデューティーブーム	ラフフィングジブ用ブーム
カウンタウイト	標準仕様	標準仕様
クローラクレーン用	-(燃板不要)	-(燃板不要)
クローラクレーン用	42m以下	72m以下

■ヘビィデューティーブーム

単位：t

ブーム長さ(m)	18	24	30	36	42
作業半径(m)					
5	3000				
6	2517	2400			
7	2135	2135	2000	1800	
8	1814	1814	1800	1800	1500
9	1536	1621	1621	1600	1500
10	1326	1400	1400	1400	1400
12	1021	1089	1089	1089	1089
14	816	879	879	879	879
16	625	730	730	730	729
18		616	616	616	615
20		525	525	525	525
22		450	450	450	450
24			414	410	406
26			367	366	361
28			322	322	324
30				298	292
34					240
38					204

* 太線で囲まれた部分の能力は強度によって決定されています。

■ラッピングジブ用ブーム

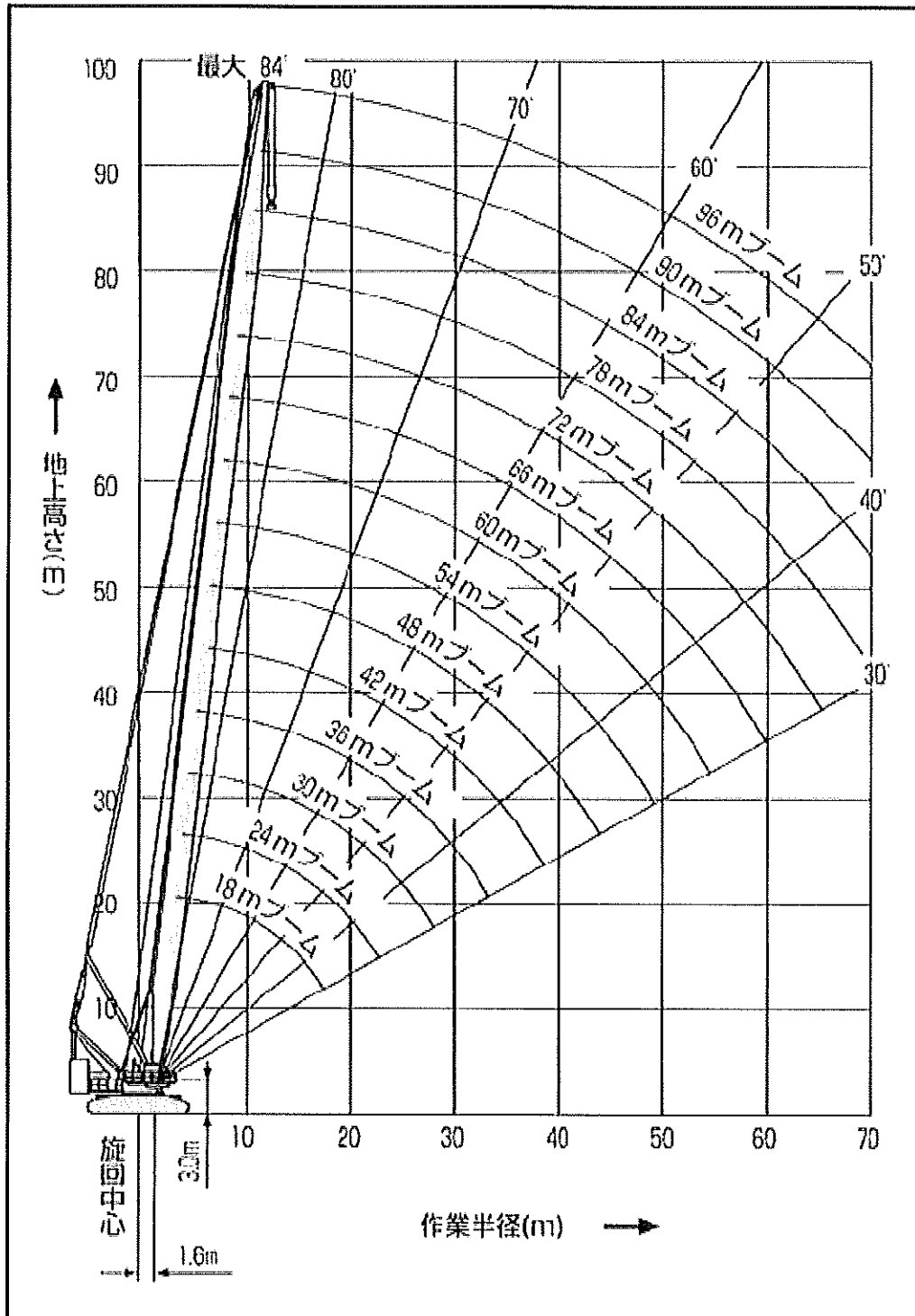
単位：t

ブーム長さ(m) 作業半径(m)	24	30	36	42	48	54	60
55	1800						
6	1800						
7	1800	1800	1800				
8	1800	1800	1800	1500	1200		
9	1635	1635	1600	1500	1200	1100	
10	1412	1412	1412	1400	1200	1100	1000
12	1098	1098	1098	1098	1098	1090	1000
14	887	887	857	887	883	878	876
16	736	734	734	730	726	721	718
18	621	621	620	616	612	607	603
20	529	529	529	529	525	520	516
22	454	454	454	454	454	453	449
24	230π/419	415	412	407	403	398	394
26		370	368	363	358	353	349
28		326	326	326	321	316	311
30			300	294	289	284	280
34			334π/281	244	239	233	229
38				206	201	194	190
42				396π/200	171	164	159
46					438π/157	140	134
50						490π/122	114
54							95
58							
62							

*太線で囲まれた部分の能力は強度によって決定されています。

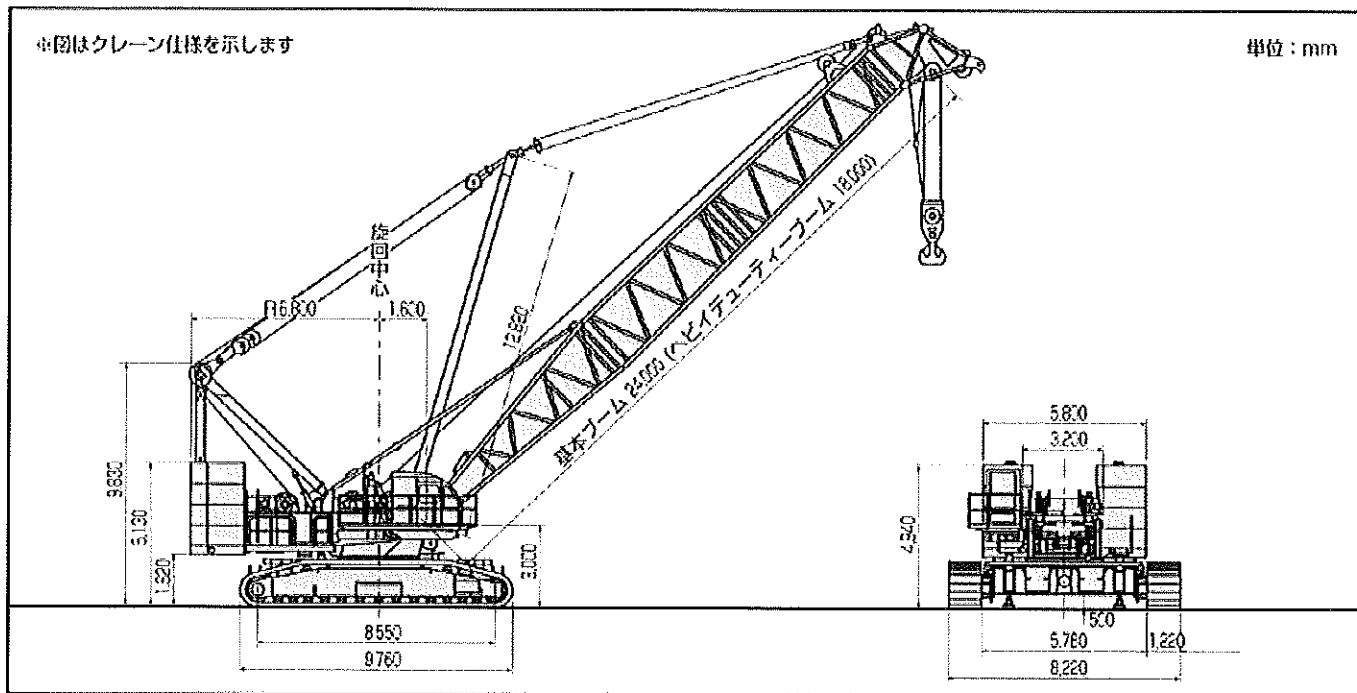
作動範囲図

■クローラクレーン



※弊社保有ブームは MAX60m となっております。

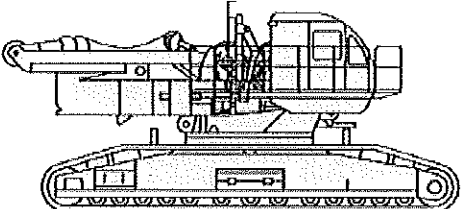
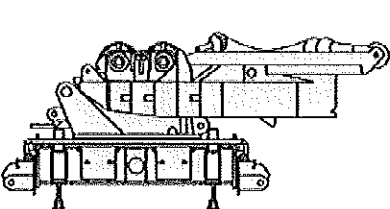
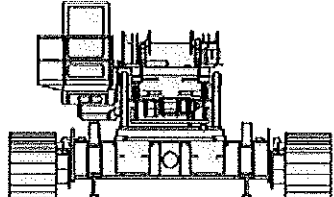
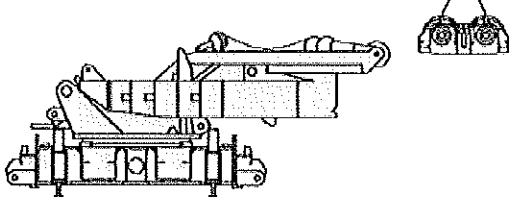
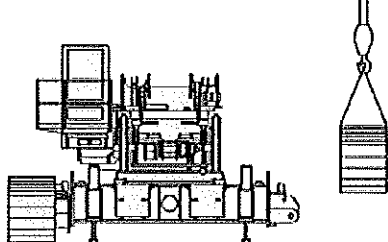
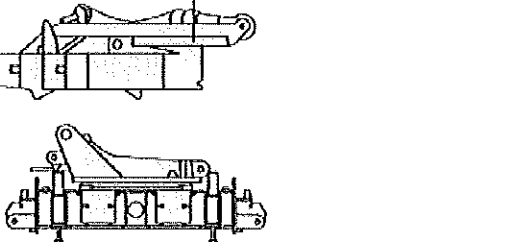
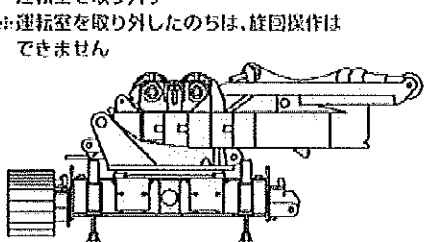
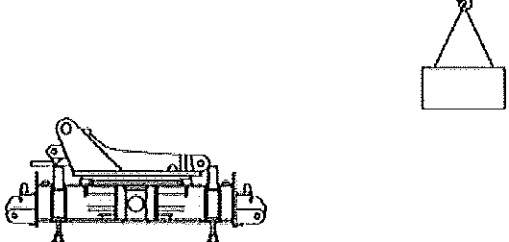
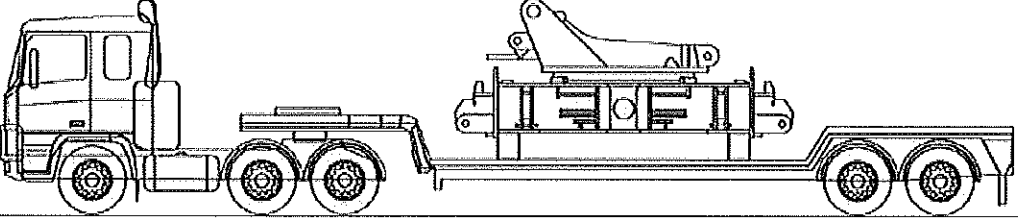
全体図・おもな仕様



●名称	マスターテック7300	
●型式	7300.2	
●仕様	クローラクレーン	
●性能		
最大つり上げ能力	t × m	300 × 50(ヘビ) / 160 × 80(ラフ) / 100 × 120(ライト)
基本ブーム(+ジブ)長さ	m	18(ヘビ) / 24(ラフ) / 30(ライト)
最大ブーム長さ	m	42(ヘビ) / 72(ラフ) / 96(ライト)
最大ブーム+ジブ長さ	m	-
↑ フ 速 度	主巻 巻上/下(高速/低速)	m/min 100/45
	補巻 巻上/下(高速/低速)	m/min 100/45
	ブーム起伏	m/min 22×2
	ジブ起伏	m/min -
旋回速度	min (rpm)	13(15)
走行速度(高/低)	km/h	10/06
登坂能力(無負荷)	%	30
作業時質量	t	284(ヘビ基本ブーム、300tフック付)
カウンタウェイト質量	t	カウンタウェイト95+カーボティウェイト22
平均接地圧(無負荷)	kPa(kg/cm ²)	127(129)(ヘビ基本ブーム、300tフック付)
●ワイヤロープ		
主巻	mm	φ23
補巻	mm	φ23
ブーム起伏	mm	φ26(2×10本掛)
ブームガイドライン	mm	φ38(4本式)
ジブ起伏	mm	-
ジブガイドライン	mm	-
ストラットガイドライン	mm	-
●エンジン・油圧装置		
エンジン	名称・型式	三菱8DC9-TE1、水冷4サイクル、ターボ付直接噴射式ディーゼルエンジン
	定格出力 kW/min (PS/rpm)	254/2000(345/2000)
油圧ポンプ	燃料タンク ℓ	500
	巻上・ブーム起伏・ジブ起伏・走行用	2速可変容量ポンプ×3
	旋回用	可変容量ポンプ×1
油圧モータ	コントロール・補機用	3速ギヤポンプ
	巻上用	2速プランジャモータ×2
	ブーム起伏用	プランジャモータ×1
	ジブ起伏用	プランジャモータ×1
走行用	旋回用	プランジャモータ×2
	走行用	2速プランジャモータ×2

※単位は標準値の5t単位で、1t内は要表示です。*(ヘビ)はヘビデューティブーム、(ラフ)はラフジブ用ブーム、(ライト)はライトデューティブームを示します。
 ※各ロープ径はドラム1層目の値です。*主巻上、補巻上、ブーム起伏、ジブ起伏および走行速度は、負荷により変動します。

本体分解手順

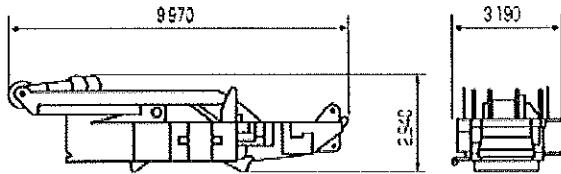
<p>(1)カウンタウェイト、アタッチメントを取り外す</p> 	<p>(5)もう一方のクローラを取り外す</p> 
<p>(2)トランスリフタのシリンダを伸ばして、本体をジャッキアップする</p> 	<p>(6)トランスリフタのシリンダを縮めて、巻上ウインチユニットを取り外す</p> 
<p>(3)運転室の反対側のクローラを取り外す</p> 	<p>(7)アッパフレームを取り外す</p> 
<p>(4)アッパフレームを30°旋回させたのち、運転室を取り外す ※運転室を取り外したのちは、旋回操作はできません</p> 	<p>(8)カーボディウェイトを取り外す</p> 
<p>(9)センターセクションをしっかりとトレーラ荷台に搭載したのち、トランスリフタのジャッキシリンダ、フロートを取り外す。</p> 	

分解輸送時の寸法・質量

■本 体

単位：mm

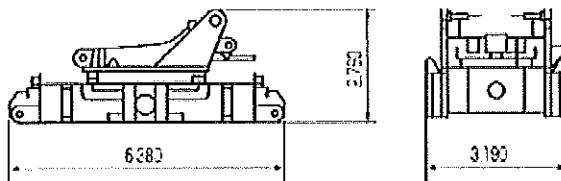
●アッパフレーム



質量：35.0t×1

*ガントリ、下部スプレッド、ブーム起伏(2基)・ジブ起伏ウインチ(1基)を含む

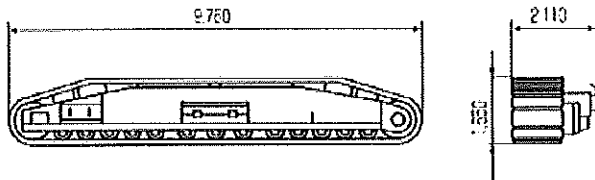
●センターフレーム、カーボディ



質量：33.0t×1

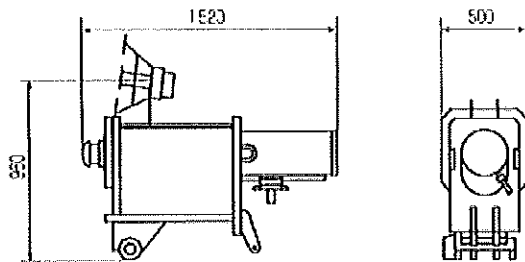
*リーピングウインチ、旋回装置、旋回ベアリングを含む

●クローラ



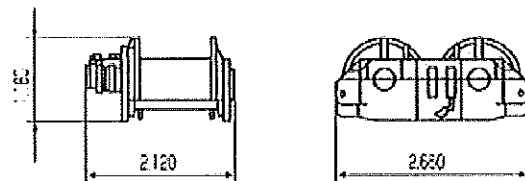
質量：330t×左右

●トランスリフタ用シリンダ



質量：0.9t×4 *ノポートを含む

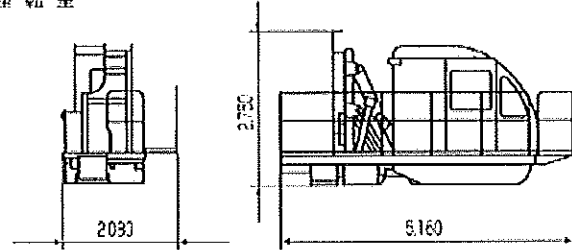
●巻上ウインチユニット



質量：10.5t×1

*ワイヤロープφ28mm×600mを含む

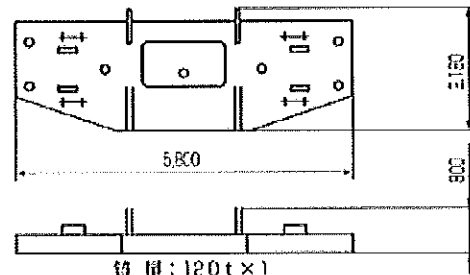
●運転室



質量：3.0t×1

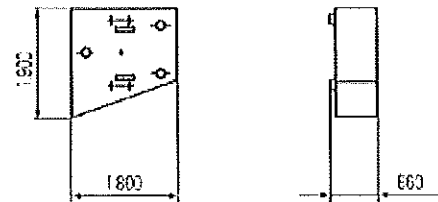
*架台、プラットフォームを含む

●カウンタウェイト架台



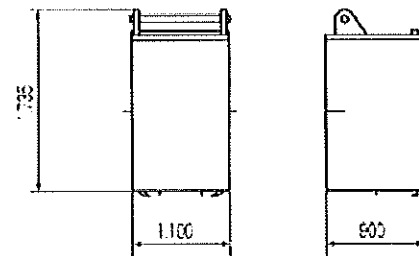
質量：12.0t×1

●カウンタウェイト



質量：10.5t×4×左右

●カーボディウェイト



質量：6.5t×4